

科目	封筒に入れて提出するもの	先生からのアドバイス等
現代文	『自己とは何か』『いのちは誰のものか』プリント	自分なりにノートにまとめながら読みましょう。間違えてもかまわないので空欄を作らないこと。
現代文1	特になし(授業再開後、テキストを提出すること)	記述問題は「頭で考えてなんとなく」では力はつきません。「書くこと」を実行してください。「課題の追加:4・5」解答は次回郵送です。キーワード読解については第1回1~11 第2回12~21 第3回22~31 第4回32~40 が小テスト範囲です。
古文	特になし	4月8日に皆さんに示した課題は、2週間分ではなく、5月6日までの4週間分です。1題1題を丁寧に扱ってください。まずは何も見ないで問題演習、その後に復習として、品詞分解と現代語訳をして下さい。きれいな訳にならなくて構いません。特に助動詞に注意しながら逐語訳を心がけて下さい。授業が再開したら、教科書p8『宇治拾遺物語』から始めますので、予習もしておきましょう。
漢文	『先從隗始』の授業用プリント冊子。	有名な故事成語なので調べれば話の内容はすぐ分かると思います。『明説漢文』P234に訳は載っています。「内容確認」のページも頑張って自分で答えを書くこと。
数学Ⅱ	TOKUNINASHI	今回の課題は、すでに過去に解いてもらった宿題の2周目です。新たに学習するところはありません。こういう情勢ですから、日々粛々と復習に取り組み、この期間を利用して基礎の定着を確実にしておいてください。夏休み以降は、IAの3周目、IIBの2周目(後半)に入っていきますから、早く課題が終わった人は、その続きをやっておきましょう。高2の終わりまでに数IAIIBは3周してもらいます。
数学B	特になし(確認テストをclassiで指示しますので、必ず読んで実行すること) 数Ⅰの春休みの課題を8日に提出しなかった人のみ、春休みの課題を提出	8日に渡した冊子は、週3単位×2週間で6回分の授業が入っています。ですので、引き続きその冊子を取り組んでください。23日以降の分は、同様の冊子を送るかclassiで指示をします。
Reading	なし	教科書を郵送次第、Readingの課題を指示しますので、しばらく待ってください。
Writing	課題進行状況報告書(4月22日現在の状況を書いて下さい。)	4月8日に皆さんに示した課題は、2週間分ではなく、5月6日までの4週間分です。余力のある人は、範囲に縛られることなく、どんどん先へ進んで下さい。
EIP	nothing	Keep the paper, please. You need the homework sheet to do the next homework. On May 7th, please submit this homework together with the next homework sheet.
化学	休日(自宅学習)中の課題 第1・2週分 提出用解答用紙No. 1とNo. 2の2枚	教科書P31までをしっかりと読んでおくこと。休日(自宅学習)中の課題 第1・2週分 No. 2 11番は原子量 I=127を使うこと。
生物	第1節 P.30~41の内容を書いたレポート用紙(左上を留めること)	わかりにくい部分は生物基礎の教科書・資料集などを参考に理解して記入してください。
物理	4月8日配付したプリント4枚	問題の表題と教科書の表題を合わせて進めること
地理A	特に無し	資料集で学習した範囲の要点ノート(今回はP4~P13です。)を埋めておいてください。また資料集P21~P23の問題にも取り組みましょう。皆さんに会える日を楽しみにしています。